



年末から年始にかけての市民ギャラリーは、「扇子絵」をテーマに展示します。

日本においても、室町時代には扇絵が盛んで、様々な絵柄が扇面に描かれました。この時代、中国で用いられていたのは、団扇（うちわ）で、折り畳みのできる「扇」は日本で始めて創られた後、中国にも伝わったといわれています。書画を通じて日中友好の歴史を味わうことができます。これら贈答品として珍重された扇子絵を展示します。是非、お立ち寄りください。

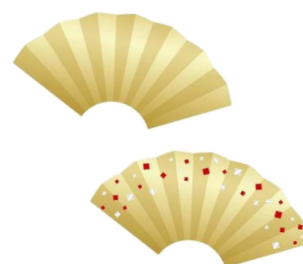
●展示期間 2025 年 12 月 2 日（火）～2026 年 1 月 15 日（木）

（大阪市教育会館東館休館日を除く）

●展示内容 扇子絵

●会 場 大阪市教育会館東館 1 階 市民ギャラリー

●開設時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 入場無料



～市民ギャラリーについて～

当財団では、公益事業の拡充の一環として、2004年(平成16年)から「市民ギャラリー」を開設し、教職員・児童生徒・市民の皆様を対象に、書画や写真などの作品を常設展示しています。

これまでの主な展示内容は、教職員や児童生徒による美術展の作品や写真、重慶市文史研究館(当時)から友好交流の一環として提供された書画、大阪市教育会館をご利用いただいている団体の作品など、多岐にわたります。

新教育会館の建設に伴い、2025年(令和7年)3月からは、大阪市教育会館東館 1 階(大阪市中心区法円坂 1-1-38)を新たな展示会場として使用しています。

今後も、文化の振興を広く図るため、教職員をはじめ教育関係者、児童生徒、市民の皆様を対象に「市民ギャラリー」を開放し、書や絵画の名作、写真などの作品展示に努めてまいります。

作品の展示にご興味ございましたら、一般財団法人 大阪市教育会館事務局までお気軽にお問い合わせください。